

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成23年12月15日(2011.12.15)

【公表番号】特表2005-536569(P2005-536569A)

【公表日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【年通号数】公開・登録公報2005-047

【出願番号】特願2002-579927(P2002-579927)

【国際特許分類】

C 08 G 73/06 (2006.01)

H 01 B 1/06 (2006.01)

H 01 M 8/02 (2006.01)

H 01 M 8/10 (2006.01)

【F I】

C 08 G 73/06

H 01 B 1/06 A

H 01 M 8/02 P

H 01 M 8/10

【誤訳訂正書】

【提出日】平成23年10月26日(2011.10.26)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0083

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0083】

工程Eにおける膜の処理は、0から150の温度、好ましくは10から120の温度、特に室温(20)から90の温度で、水分もしくは水および/または水の蒸気および/または85%以下の濃度のリン酸含有水の存在下で行う。この処理は好ましくは常圧で行うが、加圧下で行うこともできる。この処理を充分な水分の存在下で行うことが重要である。それにより、存在するポリリン酸が、部分加水分解による膜の強化に寄与でき、低分子量化したポリリン酸またはリン酸が形成される。